

チュラロンコーン大学 - 東京医科歯科大学 研究教育協力センター

Newsletter Vol. 9

2017 (平成29) 年11月9日



客員教員名称付与

2017(平成29)年6月1日付で、Dr. Atiphan Pimkhaokham を本学客員准教授として、そして Dr. Issareeya Ekprachayakoon を本学客員助教としてお迎えしました。Dr. Atiphan は、これまでも本学タイ拠点のコーディネーターとしてご尽力いただきました。Dr. Issareeya には、今年度開始したタイ・チュラロンコーン大学とのジョイント・ディグリー・プログラム(JDP)に関して、JDP 入学学生のサポートなどをご担当いただきます。

Dr. Atiphan Pimkhaokham 本学客員准教授からのメッセージ:

初めまして。Atiphan Pimkhaokham と申します。1997 年から 2002 年にかけて、TMDU で学びました。PhD 取得後、タイへ帰国し、チュラロンコーン大学歯学部口腔顎顔面外科学分野にて常勤スタッフとして勤務しております。2011 年からチュラロンコーン大学-東京医科歯科大学研究教育協力センター(CU-TMDU Center)のコーディネーターに任命されており、今年 2017 年には本センターの客員准教授に任命されました。歯科学分野において、タイと日本の架け橋となれるようなこのような機会をいただけたこと誠に光栄に思っております。様々な協力の促進やサポートのため、頑張っていきたいと思っております。何かあれば、CU-TMDU Center またはメール(atiphan.p@chula.ac.th)にご連絡ください。



Dr. Atiphan Pimkhaokham と川口陽子教授

Dr. Issareeya Ekprachayakoon 本学客員助教からのメッセージ:

初めまして。

Issareeya Ekprachayakoon と申します。2017年6月から客員助教に任命され、タイを拠点とする CU-TMDU センターのコーディネーターとして勤めております。

私は2010年にチュラロンコーン大学歯学部を卒業し、2011年から2014年まで東京医科歯科大学顎顔面矯正学分野に専攻生として在籍していました。

現在はチュラロンコーン大学歯学部との Joint Degree プログラムのコーディネーターを担当しております。CU・TMDU どちらにも在籍していた経験をいかして、二つの大学の発展のためにできる事を頑張りたいと思います。

今後ともどうぞ宜しくお願い申し上げます。



左から: 森山啓司教授、Dr. Issareeya Ekprachayakoon、川口陽子教授、森尾郁子教授

チュラロンコーン大学歯学部との ジョイント・ディグリー・プログラム

2017(平成29)年6月から、タイ人学生3名(2016年度入学)が、本学の顎顔面矯正学分野及び咬合機能矯正学分野での研究を開始しました。

2016年度入学のタイ人学生3名は、2018年5月までの1年間、森山教授、小野教授の指導のもと、研究データの収集・解析を行い、論文作成に取り掛かります。学生たちは、それぞれが所属する研究室で、教員や日本人学生、他の留学生と意見交換をしたり、本学が実施する日本文化を紹介する様々な交流行事へ参加したりするなど、本学での留学生活に積極的に取り組んでいるようです。両大学は、毎月テレビ会議を実施して、綿密に情報を共有し、学生の日本滞在中もきめ細やかな支援を行っています。



2017年4月に、本プログラムでは2回目となる入学者選抜試験が実施されました。6名から出願があり、筆記試験、実技試験、小論文試験及び合同面接による選考の結果、3名が合格しました。この3名が2017年8月に本プログラムに入学したことにより、本プログラムの在籍学生は6名となりました。

2017年10月には、森山教授、小野教授がチュラロンコン大学を訪問し、2017年度入学学生へのガイダンス及び面談を行いました。学生たちは、来年の日本留学に備えて日本語のクラスの受講や本学の研究施設に興味を持つなど、本学での履修を今から楽しみにしているようです。(文責:JD 係)

左上:2016年度入学のタイ人学生3名
左下から:森山啓司教授、吉澤靖之学長、
Dr. Issareeya Ekprachayakoon 本学客員助教



TMDU での研究の様子



森山教授と CU にて



小野教授と CU にて



TMDU での七夕イベントにて

高齢者歯科学分野での チュラロンコーン大学修士学生研修

2016年6月26日より7月7日の2週間に渡り、高齢者歯科学分野にてチュラロンコーン大学修士学生のための研修コースを実施しました。

本年度はチュラロンコーン大学より修士学生6名が参加しました。本研修コースでは、午前中は高齢者歯科に関する総論、全身管理や摂食嚥下についての講義と臨床(外来・訪問)見学、午後は高齢者歯科学分野の教官が各自の研究テーマに関するジャーナルクラブを企画しました。講義だけでなく、実際の高齢者歯科に関する臨床や研究についても取り入れることで、コースを受講する学生達にとって受け身にならないような工夫をしました。チュラロンコーン大学の修士学生達は大変熱心で、2週間という短い研修コースでしたが、実りあるものとなったと感じています。来年度以降も引き続き、高齢者歯科学分野での研修コースを計画しており、今後もこのような素晴らしい交流が続くと良いと考えています。

(文責:猪越 正直 助教(高齢者歯科学分野))



高齢者歯科学分野のメンバーとのひとこま

Faculty of Medicine, Siriraj Hospital, Mahidol University 訪問

2017(平成29)年6月29日(木)から7月1日(土)の日程で、田中雄二郎理事(医療・国際協力担当)・副学長・臨床医学教育開発学分野教授、三宅智教授(医病・腫瘍センター長、臨床腫瘍学分野)、秋田恵一教授(臨床解剖学分野)、田中雅彦次長(統合国際機構事務部)、柴田真希係長(統合教育機構学務企画課ジョイント・ディグリー係)が Faculty of Medicine, Siriraj Hospital, Mahidol University 訪問しました。

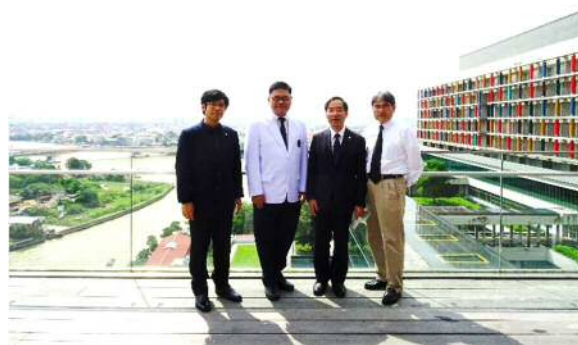
2017(平成29)年6月30日(金)、Faculty of Medicine, Siriraj Hospital, Mahidol University にて、Dr. Issareeya Ekprachayakoon 本学客員助教も加わり、ジョイント・ディグリー・プログラム開設、及びサテライト設置にかかる意見交換を行うため、初めての On-site-meeting を開催しました。



On-site meeting の様子

Faculty of Medicine, Siriraj Hospital 側からは Prof. Prasit Watanapa (Dean of Faculty of Medicine, Siriraj Hospital)、Prof. Suwanee Suraseranivongse (Deputy Dean and Director of Siriraj Medical School)、Prof. Thawatchai Akaraviputh (Deputy Dean for International Relations)、Prof. Thawornchai Limjindaporn (Deputy Dean for Postgraduate Education)、Dr. Vitoon Chinswangwatanakul (Chairman, Siriraj Cancer Center)、Dr. Asada Methaseth (Department of Surgery) が On-site-meeting に参加しました。

訪問中は、On-site-meeting の他、Faculty of Medicine Siriraj Hospital 敷地内にある、教育施設や入院病棟、研究施設の見学もしました。(文責:国際交流課総務係)



施設見学の様子

第 12 回在タイ大学連絡会 (JUNThai) 参加

2017(平成29)年9月4日(月)に、タイ日本大使館の広報文化部多目的ホールにて開催された第 12 回在タイ大学連絡会に参加しました。

2017(平成29)年9月3日(日)～ 9月5日(火)の日程で、川口陽子教授(タイ拠点運営管理者)三原智樹係長(統合国際機構国際交流課総務係)がタイへ出張しました。9月4日(月)に、タイ日本大使館の広報文化部多目的ホールにて開催された第 12 回在タイ大学連絡会(JUNThai)へ、

Dr. Atiphan Pimkhaokham 客員准教授、及び、Dr. Issareeya Ekprachayakoon 客員助教とともに参加し、本学のタイにおける活動の他機関への発信、並びに、他機関の情報収集を行いました。第一部の講演会では、川口教授が「日本とタイの歯科医療事情について」講演を行い、本学のタイにおける活動、並びに、日本とタイの歯科医療の最新事情について情報発信を行いました。その他、大分大学、JST、タイ国特命全権大使の講演もあり、タイにおける日本の大学の活動状況やタイの現状について情報収集ができました。また、第二部の連絡会では、新メンバー校や次期幹事校の紹介が行われ、タイに拠点のある日本の大学との交流を深めました。(文責:国際交流課総務係)



JUNThai 第一部の様子



川口教授の講演の様子



Dr. Atiphan Pimkhaokham 客員准教授(中央)と
Dr. Issareeya Ekprachayakoon 客員助教(左)の
紹介をする川口教授(右)

【発行日】 2017 (平成 29) 年 11 月 09 日

【制作】 国立大学法人 東京医科歯科大学

統合国際機構国際交流課総務係 (E-mail: kokusai.adm@tmd.ac.jp)

【本学タイ拠点所在地】

CU-TMDU Research and Education Collaboration Center,
11F Navamaracha Building, Faculty of Dentistry, Chulalongkorn University,
Henri-Dunant Rd. Patumwan, Bangkok, Thailand

